

第5回 グループワーク 意見一覧

ワークシートを用いて意見交換を行ったグループワークでの意見をまとめたものです。

会議名：区立施設マネジメント計画に基づくワークショップ

～西宮中学校の改築と老朽化した周辺施設の更新等に関する検討（第5回）～

開催日時：令和6年9月7日（土） 午後2時～午後5時

場 所：高井戸第二小学校 ランチルーム

出席者：区民29名、区職員22名

グループワーク①（プラン①-2、プラン②の「期待すること」・「進める上で留意してほしいこと」について） 結果

班	意見	その理由
プラン①-2		
1	期待すること 中学校の機能をきちんと揃え、校庭や教室も十分な広さ・空間を確保してほしい。	子どもたちが「学べる」場は大切
1	期待すること 図書館を使い勝手良く、また交流の場、集中できる場という側面をぜひ生かしてもらえたら。	
1	期待すること 児童館とさざんかの機能を併せ持つ「子ども主体」の施設を考えてほしい。	
1	期待すること 中学校単独で建てられることで、教育環境が静かに守られることを期待する。	
1	期待すること 学校以外の子どものための施設を作ってほしい。むしろ児童館とさざんかが一緒になることで、子どもの成長ケアにプラスになると考える。	ドイツでの研修で、児童館と不登校の子どもたちを受け入れる施設があった。学校と協力して専門職の交流もあり、有効と感じた。
1	期待すること	さざんかと児童館の併設は良いのでは、区切らない方が良い部分も、様々な子どもをまとめて見る施設。
1	期待すること	児童館の午前は、乳幼児も多い。さざんかに通う子が交流することでプラスになることも。
1	期待すること 図書館と集会施設の組合せの建物が地域に欲しい。	図書館を利用しながら、ラウンジで食事をしながらお喋りを楽しみ、運動もできたら良いと思う。
1	期待すること 現在の集会所の併設ではなく、コミふらの併設を想定している。その場合、児童・高齢者の利用による多世代間交流にも資すると考えられる。	コミふら永福は非常に居心地が良く、広い世代の交流が可能な施設であった。宮前でも十分機能すると思われる。
2	期待すること 図書館と集会施設は（ゆうゆう館利用者にとって）良いと思う。	読書離れになっているので。
2	期待すること 学校を単独に建てることについてはやはりセキュリティーの面からも教育環境についても良いと思う。	基本的にスペースは限られるので、部屋数はあったとしても人口密度が異なると思うので、防災的にも良いと思う。 防災的には震災救援所にもなっているので、避難してくる人もいるので。
2	期待すること 中学校は新しい教育のあり方に期待する。	
2	期待すること 図書館と集会施設の併設により、地域の情報拠点として認知されやすくなると思う。	図書館と集会施設の併設は賛成。
2	期待すること	お年寄りが行けるようなことを想定したプランを。世代間交流は難しいが上手くいけば地域交流ができるのではないかな。
2	期待すること 校庭の確保（現在よりも多く）をしてほしい。	活発に活動できる環境の確保が必要だから。
2	期待すること 今後を予測して余りある部屋・スペースを確保してほしい。	
2	期待すること	中学生はボランティアとか部活等で出向いて交流しているので、コミふら等が近くになくとも良いのでは。
2	期待すること B用地には、雑談スペースを必ず作ってほしい。	多世代の交流の場、中高生の居場所の為。

班	意見		その理由
2	期待すること	中学校単独とすることで学校施設として十分なスペースを確保して、子どもたちの教育環境を充実させてほしい。	子どもたちがストレスなく良い環境の中でのびのびと成長してほしいから。
3	期待すること	図書館+集会施設（ゆうゆう館）の併設は共有スペースとして有効利用するのは良いと思う。コミふら永福を見学した結果から想定すると高齢者があまり見られなかったのは残念だったが、この点が活発になることを期待する。見学先が時間的制約もありやむを得なかったと思うが、できればゆうゆう館から継承したコミふらを見たかった。この地域（宮前地区）に集会施設は是非進めてほしい。	
3	期待すること	中学校はあくまで安全で安心できる教育の場として単独が望ましい。校庭も少しでも広く確保したい。	
3	期待すること		多世代交流は学校以外の場で行う方が良い。その意味で図書館と集会施設が併設されるのは良い。
3	期待すること	中学校を単独施設にするのがとても良いと思う。	セキュリティーが確保できる。
3	期待すること		校庭が広がる。
3	期待すること	学校は単独が良い。	
3	期待すること	B用地の組合せはこの案で良い。	
4	期待すること	中学校としてどのような学校にするか考えるためにも、学校単独で建てる計画に期待する。	地域の学校、防災施設としての学校の役割。
4	期待すること	地域に開かれた学校として施設を配置し、地域の人が利用できるようにできる。	地域の施設として共有して地域利用をすすめることができる。
4	期待すること	学校には来られるけど教室に入れない生徒のための部屋が必要なので、単独で教室を増やす。	標準規模のものしか作らないと言われたら何も言えなくなる。そうはいつでも学校に余裕のある教室は必要。広い学校と狭い学校で学ぶ環境が違うのは可哀想。将来の30人学級を見越してプランを考えるべきではないか。
5	期待すること		B用地にコミふら的な多世代がこの場に集まって利用できる場となるとうれしい。夕方頃にも、中高生も利用できると思い。
5	期待すること	集会施設+図書館は利用目的が一致することが多いので、相互活用の有効性が大きい。	限られた面積の中で、共有部分の有効活用が図書館+集会施設が他の併設施設の考え方の中で一番有効的に思える。
5	期待すること	図書館と集会施設の併設により、地域の多世代交流の場となることが期待できる。	図書館利用者とゆうゆう館利用者との交流が期待できる。新しい多世代の憩いの場・居場所となれば。
6	期待すること	中学校単独で校庭が広くとれる。	
6	期待すること	単独であっても体育館や音楽室等は休日や夜間（中学校で使用しない時間帯）は地域に開放してほしい。	体育館や音楽室等の設備の整った公共施設は少ない。
6	期待すること	中学校単独の中で学校開放の形で使える部屋を作る。	体育館・音楽室・家庭科室・視聴覚室等を貸し出ししてくれれば十分で、学校を優先してほしい。
6	期待すること	中学校が改築され、音楽室・講堂・調理室等、空き時間を一般に開放できたらと期待する。	ゆうゆう館を距離的に不便な高齢者にも利用させてほしい。
7	期待すること	各世代の育ち・学び・利用者に害のない配置となっていて良い。集会施設に中高生も居られる、大人も居られるように相互に心地よくいられるように。	お互い心地良く居られることがつながりを作る第1歩となり得るから。
7	期待すること	宮前図書館に静の空間と集会施設（コミふら）の動の空間を作してほしい。	
7	期待すること	集会施設の中にはざんかを残してほしい（生徒からの支持が大きい）。	ざんかを集会施設の中に残してほしいけれど、部屋の間仕切りを上手く設計して自然にその仕切りが消えていくことが望ましいと思う。
7	期待すること	学校単独で建てることに期待している。生徒数増加の予想。	さまざまな教育活動が求められる現在、多目的室・少人数教室・個別教室（外国人の日本語指導等）等、多岐にわたって教室が必要である。
7	期待すること	図書館+集会施設に期待している。	読書と人との交流は楽しくできると考える。

班		意見	その理由
1		留意してほしいこと 子どもが子どもらしく過ごせ、知識や興味の幅を存分に広げられるような場所を実現してほしい。	
1		留意してほしいこと 教育の中で不登校児も健常児も含めて対応できる専門家の協力体制等、施設の有効活用がほしい。	
1		留意してほしいこと 施設の目的を整理する。 ・教育のため ・コミュニティー（一般社会）のため	
1		留意してほしいこと 隣接している家々に迷惑をかけず、防音措置を考えてほしい。	
1		留意してほしいこと 西宮中前の自動車学校跡地利用との関係。大型集合住宅+商業施設となると西宮中周辺の環境全体が大きな変化となるはず。	自動車学校跡地の動向も注視した方が良いのでは。何がいつできるのか。
1		留意してほしいこと 既存の植生との調和は可能か。	植生の維持。
1		留意してほしいこと さざんかは恒久施設の必要はない。しかし、地域にあるべきと考えるので、駅前等、便利な場所で賃貸借物件等で手当てしてほしい。	
2		留意してほしいこと 読みやすい図書が揃ってほしい。	
2		留意してほしいこと さざんかは場所をきちんと考えてほしい。例えば、児童館の中に少し要素を入れる等、工夫してほしい。	
2		留意してほしいこと 中学校のプールを作る場合は、貸し出しもあり。基本的には外部にでも良いのでは。	
2		留意してほしいこと	災害時に高齢者と中学生の避難が重なってしまうのは心配。
2		留意してほしいこと さざんかを地域内に確保できる努力をしてほしい。児童館へ、児童館の学童を高小へ。公園利用はどうか。	
2		留意してほしいこと さざんかが設置できない問題について、利用アンケートでは「学校から離れたところ」を望む声が多い一方、「併設施設」として小中学校を許容する声もあり、当事者内でも意向のグラデーションがある。「学校の近くだと良くない」というのは思い込みかもしれない。学校が近くにあっても自宅から近いさざんかを望む子もいるだろう。	
2		留意してほしいこと 校庭を出来るだけ広く確保してほしい（けが等しないように）。	
2		留意してほしいこと プールは郊外の区または民間施設を活用しても良いのでは。	
2		留意してほしいこと 図書館+集会施設は可能な限り一体整備する中で、地域活動や交流が図られる設計にしてほしい。	
3		留意してほしいこと さざんかの行き先を平行に検討してほしい。この計画に入れて検討してほしい。	さざんかの移転先を検討してほしい。
3		留意してほしいこと さざんかは区内の同様の施設の場所のバランスを考え最適な場所を選んでほしい。アンケートでは駅から近い場所を希望する人が多いので、通い易い場所が良い。	
3		留意してほしいこと コミふら永福は図書館との併設で中高生の居場所づくりが成功している事例だと思う。宮前地域ではシニア世代の居場所・生きがいをテーマにした施設にしてほしい。	
3		留意してほしいこと さざんかをどうするか。	さざんかの移転先が問題になる。
3		留意してほしいこと 宮前図書館は、高井戸図書館とほぼ同じ大きさだと思うが、そこに集会施設を入れられるかと思うと広さ的に考えにくい。	
3		留意してほしいこと 集会施設をゆうゆう館機能も生かして、運営してほしい。	
3		留意してほしいこと 図書館の勉強室も確保してもらえるのだろうか。	

班		意見	その理由	
3		留意してほしいこと	コミふらのような形にすれば多世代交流ができるので良いと思う。	
3		留意してほしいこと	さざんかはできれば地域内に設置した方が良いと思う。	
4		留意してほしいこと	「学校施設整備計画に定める標準規模に基づき必要十分な諸室を整備するため、学校単独であっても教室の数や面積を増やすことが想定していません」。この方針ではこれから学校をどのような施設にするか話し合う時、未来の学校、杉並の子どもたちの新しい学校をどうするか反映できないのではないかと。	
4		留意してほしいこと	地域の人も活用できる未来の現実的な学校を考えてほしい。	
4		留意してほしいこと	さざんかの土地・場所を確保。	
4		留意してほしいこと	集会施設を利用している高齢者にとっては公共交通（路線バス）より遠くなり、集まるための「足」がなくなる。すぎ丸のバス路線など考えてもらえないか。	
4		留意してほしいこと	さざんかは地域内に配置する。現在ある施設をなくすのは、利用者に申し訳ない。今後も必要が増すことが考えられるので、4施設しかないものを一時的にせよ減らすのは困る。	
4		留意してほしいこと	さざんかが地域に無いのが良くない。せっかくできているものを無くす必要はない。地域外にさざんかの土地が見つかったら新たなものとして作れば良い。	
4		留意してほしいこと	中学校用地に仮設を作る時に保育園の仮設も建ててはどうか（中途半端な校庭を残すなら）。	2 km離れた場所に保育園の仮設は通えない。
5		留意してほしいこと	さざんかがないことはとても残念。これからの時代はもっとこのような施設を必要とする子が増えると思うので。近隣に必ず作ってもらうことは必須だと思う。	
5		留意してほしいこと	建設・設計する上で、利用する立場に立ち、設計することを望む。	
5		留意してほしいこと	さざんかを他の地域にという考えは今現在候補地も見つからない状況では良いとは思えない。	
5		留意してほしいこと	さざんかを宮前にも作り、他の地域にも増やしてほしい（小学5・6年生も通えるよう）	
5		留意してほしいこと	図書館と集会施設の関係者が多世代交流を促進するようさまざまな企画・イベントを積極的に行ってもらえるとありがたい。また、交流が進む設計にしてほしい。	
5		留意してほしいこと	さざんかをどうするのか考えてほしい。	
6		留意してほしいこと	さざんかの居場所がなくなること。代替地があればプラン①-2が最適と思う。	
6		留意してほしいこと	中学校で教室が余ると活用できないという話を聞くが、教室は余裕があれば必ず使い道がある。少人数や特支や地域の授業参加等で教育を益々充実させる案を新たに考えていくのが良い。	
6		留意してほしいこと	改築を聞いた父兄にしっかり理解してもらい、3年間学ぶ子どもたちに不安を与えないよう、父兄・子どもたちに十分説明して理解してもらおうべき。	
7		留意してほしいこと	静を求めるコーナー、多少騒いでも良いコーナーを配置してほしい。その配置に配慮してほしい。	
7		留意してほしいこと	さざんか教室の場所。	
7		留意してほしいこと	さざんかの形態は一つの受け入れの為のクッションになるのはありがたいことだが、災害活動のような状況になった時は、一緒に動けるような方向に向かえるようにしてほしい。	

班	意見		その理由
7	留意してほしいこと	都の生徒の体力検査は全国でも低い。これからの成長の中で体力育成は欠かせない。その意味での校庭の面積は十分確保し、さまざまな運動能力を高める場となるよう留意してほしい。	
7	留意してほしいこと	図書館+集会施設、食事・お喋り発生、それは良いがコミふら永福は静かだった。賑やかになれば良い。	
7	留意してほしいこと	さざんかは固定ではなく可動の部屋（間仕切り）等とし、将来的になくせれば良い（社会に出ていくのだから）。	
プラン②			
1	期待すること	中学校に集会施設を併設することで、生徒の活動のスペースを確保し、空きスペースを無駄なく有効利用できる仕組みを実現してほしい。	色々な世代の色々な人が活動しやすいスペースが欲しい・足りていないという部分と、土地スペースが足りていないというジレンマの中では現実的に思える。
1	期待すること	中学校と集会施設が一緒になることは反対。日中の集会施設活動が学校教育にとって有効に働くとは思えない。	学校は教育の中で既に地域と交流していて、カリキュラムとして行っている。施設が一緒だからといってコミュニケーションが増えるとは思えない。
1	期待すること	期待することは特にない。	中学生と集会施設の併設で交流が進む具体的なイメージが湧かない。
1	期待すること		テニスコートがなくなることをきちんと説明していないことはアンフェアである。
2	期待すること	利用しやすい施設になってほしい。	体力的に考えて。
2	期待すること		利用しやすいとは、気軽に行けること。
2	期待すること	転用可能な施設してほしい。	将来の為。
2	期待すること		学校が多目的に使える方が良い。
2	期待すること	震災の時の使用。	将来の為。
2	期待すること		学校が多目的に使える方が良い。
2	期待すること	中高一貫とする為の新しい学科。	将来の為。
2	期待すること	外国人の教育。	将来の為。
2	期待すること		外国人のための教室を設けてほしい。
2	期待すること	多世代交流としては期待していない。中学生は受験等も控え多忙な頃なので、大人（高齢者）との交流は難しい気もする。	上手く地域交流ができるイベントや機会を作れば、本当は素晴らしいと思うが。
2	期待すること		中学生は外に出て行って交流しているので、併設しなくても大丈夫だと思う。
2	期待すること	特にない、強いて言えば将来活用の幅が広がるのではないか（生徒数減になった場合）	
2	期待すること	中学校と他施設を一体整備することによる相乗効果を顕在化させてほしい（コミふらなど）。	単なる土地不足・容積不足を理由として一体化でなく、組合せによる効果を期待するから。
3	期待すること	将来的に中学校の学生数の減少に対応し集会施設を併設し有効利用できるようにするのが良いと思う。	生徒数が減っていくことを考えると集会施設と併設は良い。
3	期待すること	図書館+さざんかは現在地で根付いていると思うので良いと思う。	このプランは、現状とあまり変更がなく受け入れ易いのではないか。利用者に受け入れやすいと思う。
3	期待すること	図書館スペースが①-2に比べ広いので今の図書館が持っているゆったりと余裕のある雰囲気を残しつつモダンなものにしてほしい。	宮前図書館は長年地域に溶け込んで良い雰囲気を持っているので、それを継承してほしい。
3	期待すること		図書館+さざんかは現行と同じなので、どちらにとっても違和感がない。
3	期待すること	中学校と集会施設を併設すると世代間交流がいずれは期待できる。将来的に利用もできる。お互いに空気を感じることによって、親しみも持てるのではないか。	ゆうゆう館での趣味活動を中高生にも広げられるのではないか。青少年と高齢者が顔を合わせる機会が少ない時代だと思うので、ただ顔を合わせる雰囲気を感じることで垣根を越えられると思う。

班	意見		その理由
3	期待すること		中学校とゆうゆう館を併設してほしい。ゆうゆう館の機能を残してほしい。将来的に交流できることを期待している。
3	期待すること	図書館+さざんかは、現在利用している生徒・保護者の希望に答えられると思う。	
3	期待すること		地域に会議できるところがない。
4	期待すること	さざんかが図書館と一緒にあることが良い。	
4	期待すること	学校に集会施設を併設すれば学校としても学年集会等で使えるし、地域の防災・救援所としても活用できる。	学校の機能を確保しつつ地域にもメリットがあるように。
4	期待すること	震災救援所として学校を使った場合、集会施設があれば早く学校が再開できる。	集会施設でなくても教室に余裕があり地域に開放できれば良いのではないかと。
5	期待すること	中学校と集会施設の併設により、特に学校生徒とゆうゆう館利用者の交流が期待できる。	これまで中学校の生徒とゆうゆう館利用者が交流する機会は少なかったが、併設されることにより、交流の機会と場が増えるため。
5	期待すること	中学校に集会施設を併設するにあたり、双方が部屋を利用できる運用を希望する。中学校も区民も同等に有効活用・申請する。	中学校の現在の部屋不足の問題を運用で解消できるのではないかと。
5	期待すること	さざんかを図書館と併設し、モデルケースをこの地に作ってほしい。	現在も併設しているが、図書館職員と一緒に図書館の飾りを作りながら話をする等、子どもたちが少しずつ世界を広げている。
6	期待すること	今ある施設に中学校・保育園・児童館・図書館・さざんか・集会施設の全てを配置するには、この案がベストと思う。	保育園・児童館は現状のまま、他施設との併設は相性が良くない。さざんかはその特性上、図書館との併設が（今もやっているし）好ましい。となると狭いとはいえ、一番敷地面積の広い中学校が集会施設と併設となる。
6	期待すること	児童館と保育園は面積の観点から確定になってしまい、中学校に図書館かゆうゆう館orコミふらを入れるしかない。	コミふらは広域的に無理ではないかと。
6	期待すること		集会施設は和室・防音室・料理室等備えれば学校にも借りるメリットがある。
7	期待すること	生徒数増加や学びの変化が起きた時、対応できる可能性に期待。	
7	期待すること	さざんかと図書館の併設は良い。	さざんかの生徒が落ち着ける環境の多くが静の環境を求めていると思うので、図書館との併設は良い。
7	期待すること	中学校を地域全体の中心になるような方向に進めてほしい。	物理的に時間を同じくすることは難しいけれど、工夫によっては可能と思う。
7	期待すること	地域にはいろんな人がいることを認めてもらう。	
1	留意してほしいこと	図書館+さざんか さざんかに限定せず、コミふらの機能という方が効率良いと感じる。	図書館は縮小してほしい。
1	留意してほしいこと	児童館 さざんかの機能も含めた新たな空間とするのが良いのでは。	
1	留意してほしいこと	未来も含めて、日本の公立学校の教育を第一にほしい。	
1	留意してほしいこと	西宮中前の自動車学校跡地利用との関係。大型集合住宅+商業施設となると西宮中周辺の環境全体が大きな変化となるはず。	自動車学校跡地の動向も注視した方が良いのでは。何がいつできるのか。
1	留意してほしいこと	既存の植生との調和は可能か。	植生の維持。
1	留意してほしいこと	動線や学校の安全性など十分に留意してほしい。	
2	留意してほしいこと	防災的に震災救援所となっているので、集会施設と併設することによって、スペースを上手く棲み分けできるのかが疑問。	
2	留意してほしいこと	中学校の校庭の確保は現状以上で（テニスコート1つ分減らす等は無しで）。	

班		意見	その理由
2		留意してほしいこと 中学校のセキュリティーの確保。平日日中は中学校が利用、夜間・土日祝日に一般開放が望ましい。	
2		留意してほしいこと これまでのワークショップで「多世代間交流」を期待する声は多くあったが、具体的なイメージが遂に湧かなかった。他自治体での成功例等、開設後の運営プランを明快にしてから進めてほしい。	
2		留意してほしいこと さざんかの配置については、センシティブな要素が多分にあるので、移転先も含め一定の配慮をしてほしい。	
3		留意してほしいこと さざんかを充実させてほしい。	
3		留意してほしいこと コミふらにゆうゆう館の機能を持たせてほしい。	地域に集会施設がないため、整備してほしい。コミふらは多世代が使えるのが良い。
3		留意してほしいこと 中学校の安全性や教育に専念できる環境づくりを最優先してほしい。	
3		留意してほしいこと 併設するからには両方の施設にメリットがある仕組みを考えてほしい。	
3		留意してほしいこと コミふらでの高齢者活動が十分にできるのか不安。高井戸区民センターでは趣味の部屋が恒常的に使われているように見えるが、コミふらではこの時間にこの活動をするというようなことが見えないような気がする。自由な活動ができるような時間が運営側の意識なのだろうか。	
3		留意してほしいこと 中学校と集会施設を併設するのであればセキュリティーの確保を万全にしてほしい。	
3		留意してほしいこと 中学生とゆうゆう館の利用者との時間帯が重なるのであれば一定の配慮が必要だと思う。	
4		留意してほしいこと ゆうゆう館の併設	
4		留意してほしいこと 防災上の施設としての学校。	
4		留意してほしいこと 集会施設を利用している高齢者にとっては公共交通（路線バス）より遠くなり、集まるための「足」がなくなる。すぎ丸のバス路線など考えてもらえないか。	
4		留意してほしいこと 併設施設があっても学校の防犯上の点は留意してほしい。	
4		留意してほしいこと ゆうゆう館は公共交通機関のバス停や駅から近いところで考えてほしい。移動の手段を考えてほしい。	
5		留意してほしいこと A用地の集会施設とD用地の児童館部分を合わせてしまうことはできないか。	夕方以降のあまり混雑しない時間帯に中高生が有効利用できる気がする。
5		留意してほしいこと 中学校と集会施設との併設の場合、それぞれ（中学生と多世代）の立場や生活・利用リズムが異なるので複合になる部分の有効活用できる利用しやすい設計を期待する。	限られたスペースの有効活用としては24時間活用している状況のつくりやすい建て方が必要なのではないか。
5		留意してほしいこと 図書館+さざんかを図書館と併設し、モデルケースをこの地に作ってほしい。	さざんかへのアンケート調査の結果を見て、プラン②の背中を押された。
5		留意してほしいこと 具体的に両者が交流できるような企画・イベントを行ってほしい。また、交流がしやすい設計にしてほしい。	
6		留意してほしいこと 勉強の場の確保（校庭も含め）をしっかりとした上で、地域の要望にあった集会施設を作ってほしい。	
6		留意してほしいこと 多世代交流と名目はとても良いが、ワークショップを見ても参加者は高齢者ばかり。他の世代はどう思っているのか。確かに高齢者の居場所はほしい。そのあたりいつまでも利用者の絶えない施設を作ってほしい。アンケート調査とか意識調査等も必要なのは。	
6		留意してほしいこと 中学校が使える校庭や教室を設計によって減らさない工夫をしてほしい。	
7		留意してほしいこと 生徒・教職員のプライバシーの保護。	
7		留意してほしいこと 学校の使用とコミふら等集会施設の使用がブッキングした時にどうするのか。そういう時のために学校使用優先教室というように一緒に使うならそういう配慮をしてほしい。	

班	意見		その理由
7	留意してほしいこと	中学校の教室を設計する際に、間仕切りを動かして生徒数や社会人数で分けられるようなものに最初から考えておいてほしい。人数は年代によって変化するので、後で後悔しないように考えてほしい。	
7	留意してほしいこと	集会施設の中では、特に音が出る教室に気をつけてほしい。	
7	留意してほしいこと	中学校と集会施設を併設する場合、生徒の安全確保が第一であり、その対策が必要となる。	
7	留意してほしいこと	中学生に交流する暇はない。もっと大きくなってからで良い。	

グループワーク②（ワークショッププランと主な意見の内容について意見交換） 結果

班	意見
1	学校内でもバンド練習ができると良い。様々な場所で活動ができるようにならないか。
1	プラン①-2で一致したが、さざんかが問題。子どもを大きな枠組で考えてほしい。
1	以前の懇談会では、中学生へ意見を聞いた（アンケート）。
1	ドイツでは、子どもがバザー等でお金を集め、実現したケースがある。
2	さざんかステップアップ教室は条件を落としてでも残して欲しい。
2	（学校近くの施設にさざんかを併設できる可能性を見据えて）さざんかの利用者にもう一度ヒアリングするのもありでは。
2	高井戸第二小学校に学童をもってきたらどうか。
2	日曜・祝日だけでも良いので、保育園に多目的で使えるスペース（地域にひらくスペース）を設けるのはどうか。
2	保育園単独は勿体ない。
2	保育園に宮前五丁目南地区防災防犯会の防災倉庫を確保して欲しい。
3	保育園の移転については情報をきちんと公開し、これから入園する方が選択できるようにしてほしい。
3	児童館を単独で改築できるなら「ゆう杉並」のような施設にしてほしい。この地域に中高生が集まれる施設がなく、ゆう杉は荻窪地域なので遠い。ただ、ゆう杉の規模の施設をこの地域に作るには、現在の児童館の敷地では狭い。
3	久我山会館の容積を増やすことはできないのか。
4	プラン①-1 どうしてもさざんかの場所が無ければ考えないと。他のさざんかもあるので選択できる。併設でも入口をきちんと分ければ。
4	プラン①-1 地域の人が使えらる会議室を分散して（図書館や中学校に）設置するのも良いのではないかと。無理に600㎡を1カ所につくる必要はない。
4	プラン③-1 中学生と小学（1年）生では違いすぎる。
4	プラン③-1 校庭が広げれば分けて使うことができるのに。
4	プラン③-1 どうしてもさざんかの場所が無ければ考えないと。他のさざんかもあるので選択できる。併設でも入口をきちんと分ければ。せめて③-2。
4	プラン③-2 ゆうゆう館は単独にする必要性を感じない。むしろ交通の利便性を重視する。
4	プラン③-2 大きい部屋ができれば新たなサークル（フラダンス）等ができる。
5	中学校+児童館については、校庭利用や安全性の面で課題がある。
5	中学校が児童館と一緒にすることで、中1ギャップの解消につながると書かれていたが、この地域でも起きているのか（一般論なのか）。この地域に中1ギャップはないと思う。
5	図書館の長期休館中、大人は他の図書館に行くことができるが、子ども（乳幼児）へのサービスはどうするのか。移動図書館など、代替サービスがあるとよい。
6	基本、学校単独が望ましい。併設ならば学校にメリットがあることが前提。
6	学校に集会施設を併設するより、学校施設を地域に開放する視点で検討して欲しい。
6	学校を併設施設とするなら、教育施設として学校が優先的に使えるようにして欲しい。
6	校庭が広く使える設計を。設計の中で余裕が出た中で併設施設を考えて欲しい。
6	宮前会議室が廃止されてから、地域で会議ができる場所がないので集会施設を確保したい。
6	日を通して、部屋が利用されるような組み合わせを考えて欲しい。

班	意見
7	プラン③ 児童館は賑やかすぎる。児童館側にはメリットがあるが、中学生は受験もあるし、忙しいので交流できない。
7	プラン③ 中一ギャップは今もあるのか。
7	今の世代はタイムパフォーマンス重視で、本を読まない。図書館の使われ方もこれからどんどん変わるかもしれない。もっと使ってもらえる工夫が必要。

全体共有 一覧

No.	意見
1	<ul style="list-style-type: none"> ・公立小中学校の教育内容は大事であり、教育環境を整えることも大切。 ・児童館機能に加え、不登校児童のカウンセリング機能も持つ施設が海外にはあるように、さざんか・児童館が複合的な施設が欲しい。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域全体の話であり、最初は自身の知識が足りず、なかなか意見が言えなかった。 ・「地域で子育てをする」という言葉が、他の方からも聞くことができて良かった。 ・これまでは中学校を中心に考えていたが、子どもが成長した後に使う施設についても、色々考えることができた。 ・意見を拾ってもらえたと感じた。この経験をこれからの活動につなげていきたい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうゆう館がどうなっていくのか知るためにWSに参加した。 ・高齢者がいきいきと活動できる場所を作って欲しい。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のことについて、知ることが出来て勉強になった。 ・計画案を策定する際に、どのようなことを考慮して策定したのか共有して欲しい。 ・「ゆうゆう館orコミュニティふらっと」の「or」はいつ、どのような検討を経て取れるのか。 ・もらった資料の扱いはどうすればよいか。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・30年以上杉並区に住んでいるが、地域に目を向けることなく、今に至っているの、地域の課題はなんだろうかと思い、参加した。 ・今回のワークショップでみんなが発信された意見をもって、煮詰めて進めて欲しい。 ・全国の事例を確認しながら、杉並区ならではの施設を作ってもらえたら、全国から視察にくるような施設を。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなの意見に気づかされることもあったので、地域の意見をくみ上げるものを今後もやって欲しい。 ・年齢層が高いなど思ったが、（このワークショップでは、）乳幼児から高齢者までの範囲のことを議論する。多世代間交流を推している人もいるが、中高年が推す、多世代間交流は難しいのでは。次回は、人選とか進め方を考えて欲しい。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校をしっかりと確保して欲しいという意見が他の班でもあって、皆さん同じ方向を向いていて嬉しい。 ・前の意見交換会よりも、今回みたいなディスカッションの方が良い。 ・図書館とかもあるが、公園以外にあまり子どもの居場所がないので、居場所づくりを。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・防災会が中学校で訓練等をしている。 ・中学校が防災としての施設として充実して欲しい。 ・地域に対する愛着が広がった気がする。防災には人の輪を広げていくことが大切で、今回のワークショップの意義となった。 ・ワークショップにどういう過程でこうなったという発表をして欲しい。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫がバラバラに置かれているので、施設の中にうまく組み入れて欲しい。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうゆう館がどうなるのかということで参加したが、それが大変重要なことになっていた。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校改築の懇談会から参加している。 ・ワークショップで自分が話したことが毎回きちんと資料に反映されていて、とても良かった。 ・これから各施設の改修や改築が始まるが、区が区民の希望を聴いてくれると期待している。 ・「ゆうゆう館」を見学してみて、こんなに狭いところだったのかと思い、実際に施設を見てみないと分からないと実感した。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・自分も子どもも宮前中出身だが、西宮中の近くに住んでいるためワークショップに参加した。 ・ワークショップが始まるまでは、西宮中をどうするかという話だけだと思っていたが、この地域に多くの施設があることが分かり、驚いた。 ・今後の計画がどんなふうに進んでいくのか、楽しみにしている。
13	<ul style="list-style-type: none"> ・この地域だけでなく、区では色々な問題を抱えているため、このような会を開催するのは大切なことだと思う。
14	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうゆう大宮前館、図書館を利用しているため、ワークショップに参加した。 ・他の施設には関心がなかったが、ワークショップに参加してみて地域の施設の全体像が分かって良かった。 ・永福のコミュニティふらっとを見学してみた感想だが、図書館と併設されていて中高生が大勢いたが、高齢者があまりいなかったとの印象。できれば「ゆうゆう館」の機能を持つコミふらを見学したかった。 ・これからの地域の各々の施設が完成するまでに時間がかかると思うが、計画の進行を見守ってきたい。
15	<ul style="list-style-type: none"> ・大変参考になった。地域にどういった施設があるのか、中学校を含めて区の施設のあり方を知れてよかった。
16	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の建替えにあたっての課題を知ることが出来て良かった。 ・ワークショップに参加して色々と考えさせられた。参加してよかった。

No.	意見
17	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の皆さんに学校改築のことを真剣に考え頂けてうれしかった。 ・西宮中は校庭の小ささが課題だった。改築にあたっては新しい学校のあり方を考えていきたい。 ・改築の際に防災の関係は重要になると思う。防災関連の諸室や開放会議室など使い易い施設を計画して欲しい。 ・不登校の生徒が過ぐす部屋など、必要な諸室の整備もしっかり行っていきたい。 ・学校としては未来に誇れる中学校にしたい。学校への要望はたくさんある。今後もいろいろと聞いてほしい。
18	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の懇談会より、ワークショップの方が自分の意見を素直に言えた（不登校のこととか） ・区の職員とフラットな関係で話せたのが良かった。 ・情報発信について、次のワークショップまでにニュースを発行してくれたのが良かった。
19	<ul style="list-style-type: none"> ・地域教育、多世代交流という視点を大事にこれまで活動してきた。 ・これまで子ども達の教育環境のことや高齢者の活動場所のことが気になっていたが、ワークショップを通じていろんな人の話をきけた。学校だけでなく、いろんな視点から話をする事ができた。
20	<ul style="list-style-type: none"> ・地域、子どもたちのためにいろんな意見が出ていて感銘を受けた。
21	<ul style="list-style-type: none"> ・最初はネガティブな考え方だったが、いろんな施設があることを知れた。 ・有限な資源の中でやるという難しさを知った。 ・参加を通して地域のことが好きになった。 ・地域の課題を一緒に考えようという区の考え方に乗せられてしまった（いい意味で）。
22	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップに初めて参加した。 ・区が地域の声を聴いてくれるようになったことがうれしい。 ・これまで、区や自分以外の地域の人が西宮中学校のことをどのように考えているか分からなかったが、ワークショップに参加して色々な考えに触れることができた。 ・自分が利用しているゆうゆう館についても色々と考えてもらえていることが分かった。
23	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅へのチラシポスティングをきっかけに参加した。 ・他の参加者の意見や杉並区が作成した資料から、この地域や施設等について、今まで知らなかったことをたくさん知れてよかった。
24	<ul style="list-style-type: none"> ・これから杉並区の方で、ワークショップのまとめや計画案の策定を実施していくかと思う。 ・西宮中学校が良い学校に建て替えることを期待している。 ・今後、改築検討懇談会等が開催されるかと思うが、引き続きご協力いただきたい。
25	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な区立施設があり、それぞれ建て替えについての課題が様々あることが分かった。 ・学校に他の目的の施設を併設することについては、危惧するところもあるが、デザインや設計等で工夫可能ということも分かった。ただし、教育面はしっかりと充実させてほしい。
26	<ul style="list-style-type: none"> ・参加している皆さんが中学校だけでなく子どもの学びをとめない観点で考えてくれていることに感謝。 ・子どもだけでなく大人のつながり等も大切に施設の配置を決めてほしい。 ・軸ぶれないで進めてほしい。
27	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民として西宮中の建替えに興味があって参加。 ・地域のことを新たに知った（さざんか教室）、得ることが多かった。 ・建物を動かすのは難しい。 ・運動は校庭でなくても、室内等でもフレキシブルにできるのではないかと。
28	<ul style="list-style-type: none"> ・英語指導教室、図書室等、学校施設は部屋が足りていない。 ・子どもたちに最上の状況を作ってほしい。 ・先生たちの意見を聞いてほしい。